

平成29年度
事業計画書

社会福祉法人 やまなみ会
障害者就労センター くんわ技研

はじめに

平成28年4月14・16日の2度に及ぶ震度7の地震に襲われ、私たちの阿蘇を取り巻く環境は大きく激変し、また甚大なる被害の傷跡を残しました。

取り巻く環境において安心な暮らし、安全な日常を脅かされ、くんわ技研の職員・利用者共々愕然としました。

また地域社会におけるくんわ技研の在り方や地域復興を通じた活動で多くの課題や問題を、法人の理念でもあります「共に支え、共に生きる」ことの大事さを学ばせていただきました。

平成26年度に施設理念としてかかげた3ヶ年方針（事業基盤をより強く・良い物をよりやくす・個々の能力をより高く）を事業所の重要課題（目標）として職員と共に日々努力を重ねて参りましたが、100%達成とはいかなかった。本年度は再度見直しを行い、特に「個々の能力をより高く」に関して重要課題とし、職員と利用者が安心して働ける職場づくりと、利用者に満足してくんわ技研を選んでいただけるよう、常に意識し職員一丸となって目標達成のために邁進してまいります。

法人理念

社会福祉法人やまなみ会

「共に支え、共に生きる」

- 1 生命の尊厳 利用者一人ひとりを、かけがえのない存在として大切にします。
- 1 利用者主体 利用者の個性を重んじ、主体性・可能性を尊びます。
- 1 人権尊重 利用者に対するいかなる差別・虐待・人権侵害も許さず、人としての権利を尊重します。
- 1 社会参加 利用者が一市民として、社会生活できるよう支援します。
- 1 働く喜び 利用者が生産を通じて、勤労の喜びを実感できるよう支援します。
- 1 経営の効率化 利用者の安定した生活が継続できるよう、効率的な経営を目指します。

施設理念

目指す姿

利用者・お客様の願望やニーズには、言葉にされるものも、されないものも、
常にお応えする事業所。

クレド（職員の誓い）

利用者ファースト・お客様ファースト
相手様を第一に考え行動します

3ヶ年方針

- ①個々の能力をより高く
- ②即行動・即対応によるサービスの迅速化
- ③変化をおそれず、適応できる環境をつくる

基本方針

法人理念に基づき、利用していただく方が安全・安心に利用できるようサービスの提供を行うと共に、定期的な作業の受注を行うことができるように営業面の強化を行っていく。

安心が得られるサービスの提供をするためには、事業所における職員の資質の向上が必要である。知識及び技術の向上を習得するため、法人内の研修及び外部研修会に積極的に参加し、職員全員で共有した上で現場にて実践していく。

① コスト面の顕在化

- ・生産コスト、日々の時間コストを目で見えるようにする。（計画・掲示）
- ・5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）の徹底
- ・3M（ムリ・ムダ・ムラ）の改善
- ・使用機材の定期的なメンテナンス

② マネージメント強化

- ・毎日の作業日報や生産計画目標をたて管理実行を行う。
- ・年間予算を月次予算に細分化して管理を行う。
- ・月例の経営会議を実施し、組織面の強化を図る。

③ 利用率の向上及び作業の確保

- ・利用者の定員の確保

- ・利用における、質の高いサービスの実践を行う。
- ・各作業の目標の共通認識を高める。

各事業別計画

○就労継続支援事業 A 型（昼製造・役務作業 等）

A型の定員において、前年度は計2名の雇用に至った。

しかし、いまだ定員数の確保はできていないのが現状である。
ハローワークや相談支援事業所などとのさらなる連携を図る。

また作業面では、昼作業、役務作業と個人のお客様が多く、
定期的な受注というのが難しいが、前年度は役務作業において
年間での契約が数件ではあるが結ぶことができた。

今年度も定期的な作業の確保ができるよう、年間での契約や
チラシ配布にて顧客を確保していきたい。

- ・定員数の確保（ハローワーク等の関係機関との連携）
- ・作業種及び量の確保を最優先で取り組む（営業面の強化）
- ・日々の品質面の管理及び強化
- ・顧客管理を行い、定期的なチラシの配布による作業の確保
- ・定期的な草刈り/剪定の受注（年間での契約）

【昼製造】

- 新規顧客の獲得のため、チラシの配布
- 品質管理の徹底及び設備の設置

【役務作業】

- 天候や時期等に大きく左右されることがある為、年間契約で定期的な
受注の確保
- 機械の定期的なメンテナンス及び技術の習得

○就労継続支援事業 B 型（襖・障子・清掃 等）

B型での定員においては、すでに定員数に達している状態であるため、就労などに向けた取り組みを行っていききたい。

その中でも、基本的なマナーを身に着けたり、作業に対しての意欲が増すような支援を行う。

B型の作業では、襖・障子作業や清掃業務などを行っているが、A型と同じ個人のお客が多い。襖作業などでの年間の契約というのは難しいかもしれないが、清掃業務では公共施設や一般企業など定期的な作業の受注が得られる可能性もある為、今年度はA型事業との連携を強化し、年間を通して定期的な作業の確保を目指す。

- ・ 定員数の確保（ハローワーク等の関係機関との連携）
- ・ 経費削減及びコストの見直し
- ・ 作業種及び量の確保を最優先で取り組む（営業面の強化）

- ・ 基本訓練
 - 社会的マナーの習得（挨拶・言葉使い・身なり等）
 - 作業意欲の向上
- ・ 実践的訓練
 - 屋内作業（襖・障子・網戸張替え作業 等）
 - 屋外作業（清掃業務・ハウスクリーニング 等）
 - その他（職場体験実習 等）

【襖・障子・網戸】

- 畳作業との連携を図り、受注量の確保 チラシの配布
- 品質管理の徹底及び知識の習得

【清掃業務】

- 専門業務の知識の向上
- 作業工程表の作成により品質基準を定める

作業部門年間計画

月	内容
5月	チラシ配布（近隣）
6月	草刈り・剪定技法 講習
7月	フォークリフト運転技能 講習
10月	伐木（チェーンソー） 講習
11月	清掃技法 講習
12月	生産強化月間
1月	清掃技法 講習
2月	チラシ配布（広域）
3月	畳・襖・清掃キャンペーン

施設研修

月	研修名	月	研修名
6月	衛生管理者能力向上研修	7月	リスクアセスメント普及促進
7月	安全管理講習会	8月	人権同和問題指導者育成講座
8月	工賃向上研修	9月	衛生管理講習
10月	労務研修	10月	発達障害雇用促進セミナー
11月	リスクマネジメント研修	11月	福祉サービス苦情解決研修会
11月	虐待防止・権利擁護研修	11月	KYT リーダー研修
12月	新任職員研修	2月	会計研修

年間行事

月	内容
7月	夏祭り
9月	防災訓練 健康診断（職員・A）
12月	忘年会（職員・A・B）
1月	どんどや
2月	A・B型事業研修旅行（他事業所見学等）
3月	火災訓練 健康診断（A・B）

